

## 第2回 生徒「自己評価」「授業評価」用紙

組・選択( ) 科目( )

4月から今までの授業を受けて、感じたこと、考えたことを振り返り、正直に、かつ責任を持って記入してください。

集計は授業担当の先生が行います。

この回答内容が個人の成績に影響することはありません。

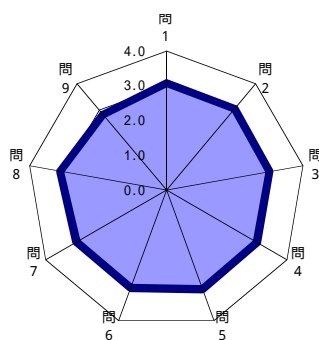
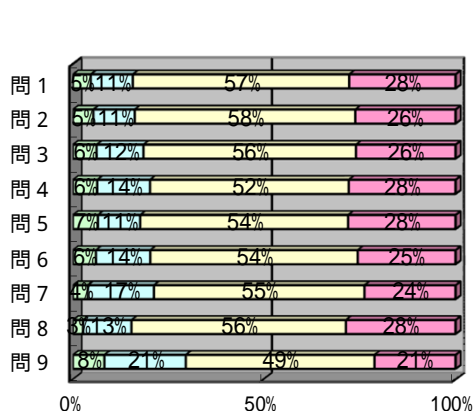
次の1～9の各項目について、当てはまる番号を で囲んでください。

大項目	中項目	小項目(具体的な評価項目)	かなり 当てはまる	ほぼ 当てはまる	あまり当て はまらない	ほとんど当て はまらない
授業 内容	授業の準備 教材の工夫	1 教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。	4	3	2	1
		2 私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。	4	3	2	1
	授業の 進め方	3 生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。	4	3	2	1
指導 方法	生徒主体の 授業の工夫	4 授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。	4	3	2	1
	説明の分かり やすさ	5 説明の仕方がいいいで、分かりやすい授業である。	4	3	2	1
	生徒への 接し方	6 生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている。	4	3	2	1
自分自身 の取組状 況	学習への 取組	7 私は、授業でわからないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かるようとする努力をしている。	4	3	2	1
	態度・姿勢	8 私は、授業に対して意欲的に取り組んでいる。	4	3	2	1
	授業外の学習	9 私は、学校の授業時間の他に、この授業の学習をしている。	4	3	2	1

## 国語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	55	63	73	75	77	71	46	31	97
2	129	127	144	162	130	167	203	149	250
3	665	678	653	611	639	637	646	659	579
4	324	305	303	325	327	298	277	334	247
	1173	1173	1173	1173	1173	1173	1172	1173	1173
	3.1	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1	2.8

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	5%	5%	6%	6%	7%	6%	4%	3%	8%
2	11%	11%	12%	14%	11%	14%	17%	13%	21%
3	57%	58%	56%	52%	54%	54%	55%	56%	49%
4	28%	26%	26%	28%	28%	25%	24%	28%	21%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・どの項目も一定した評価が得られている。
- ・問9の自学学習の項目が他項目に比べて若干低い。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・授業外での学習時間を設けられるようにする。
- ・より高い標準評価を得られるようにする。

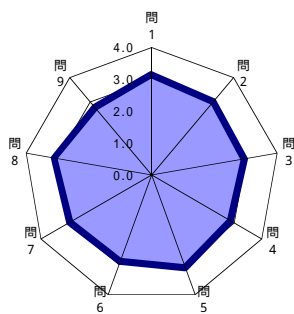
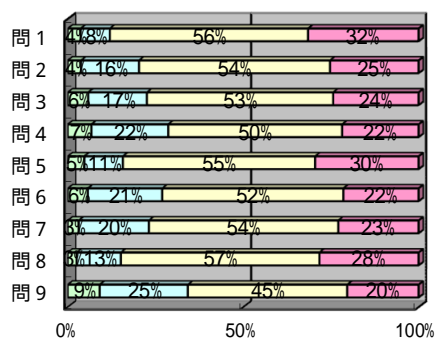
#### 今後の取組について

- ・授業外での学習がしやすいよう課題等を設ける。
- ・予習、授業、復習のサイクルを身につけさせる。

## 地理歴史

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	33	34	52	60	42	51	28	23	81
2	74	147	149	195	98	189	178	112	224
3	503	485	473	442	488	460	481	504	405
4	282	226	218	195	264	192	205	253	182
	892	892	892	892	892	892	892	892	892
	3.2	3.0	3.0	2.9	3.1	2.9	3.0	3.1	2.8

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	4%	4%	6%	7%	5%	6%	3%	3%	9%
2	8%	16%	17%	22%	11%	21%	20%	13%	25%
3	56%	54%	53%	50%	55%	52%	54%	57%	45%
4	32%	25%	24%	22%	30%	22%	23%	28%	20%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・4つの問で「評価2」が20%を超えている。
- ・問9の「評価1, 2」により家庭学習の習慣が身につけていない生徒が30パーセントを超えている。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・問1の評価では多くの生徒が取り組みやすい授業と考えているので問4や問6をさらに積極的に取り組むことが大切である。
- ・学習のやり方を丁寧に説明すれば、問9の評価はもう少し上がるのではないかと。

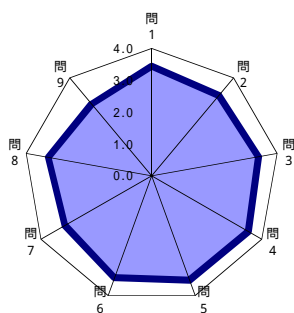
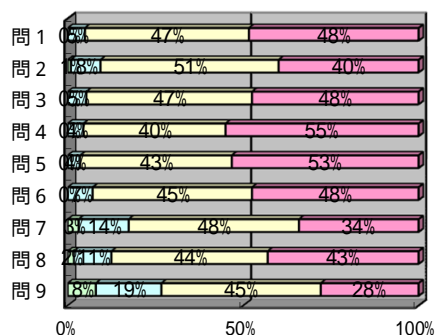
#### 今後の取組について

- ・小テストの実施
- ・レポート提出などにより、自主的な学習活動をさせ、それをしっかり評価して、生徒に自信をつけさせる。

## 公民

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0	2	0	0	0	0	7	4	18
2	11	19	12	10	8	16	32	24	42
3	105	114	106	91	97	102	109	100	102
4	109	90	107	124	120	107	77	97	63
	225	225	225	225	225	225	225	225	225
	3.4	3.3	3.4	3.5	3.5	3.4	3.1	3.3	2.9

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0%	1%	0%	0%	0%	0%	3%	2%	8%
2	5%	8%	5%	4%	4%	7%	14%	11%	19%
3	47%	51%	47%	40%	43%	45%	48%	44%	45%
4	48%	40%	48%	55%	53%	48%	34%	43%	28%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・「3」「4」と回答した割合が例年と比較して高いが、自宅学習については低い。
- ・授業内容については、「1」と回答した生徒がほぼ皆無である。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・生徒同士が学びあえる参加型の授業をより積極的に導入する。
- ・発問を工夫して、いろいろな角度から物事を考えられるようにする。

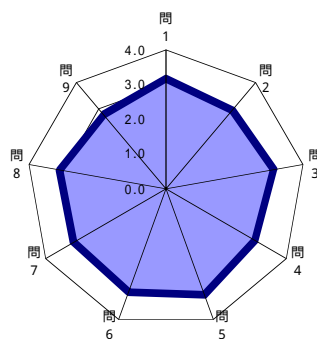
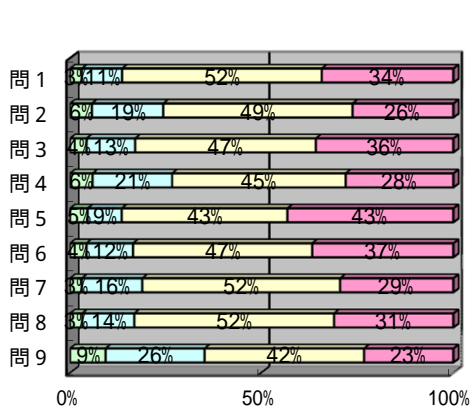
#### 今後の取組について

- ・自宅学習の習慣をつけやすい課題等を設ける。
- ・探究活動や模擬裁判などを取り入れる。

# 数学

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	31	57	43	59	46	43	31	32	93
2	105	187	127	208	89	122	158	136	259
3	522	494	472	453	433	468	517	522	416
4	341	261	356	279	431	366	293	309	231
	999	999	998	999	999	999	999	999	999
	3.2	3.0	3.1	3.0	3.3	3.2	3.1	3.1	2.8

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	3%	6%	4%	6%	5%	4%	3%	3%	9%
2	11%	19%	13%	21%	9%	12%	16%	14%	26%
3	52%	49%	47%	45%	43%	47%	52%	52%	42%
4	34%	26%	36%	28%	43%	37%	29%	31%	23%



## 1.「授業評価」結果の分析

- ・問1、問5で3、4を回答した生徒が比較的多いにも関わらず、問2では1、2を回答する生徒が増えている。
- ・問9では授業時間外での学習時間に課題がみられる。

## 2.授業改善

### 改善点

- ・学習内容の理解の定着を図る。
- ・授業時間外での学習時間の増加を図る。

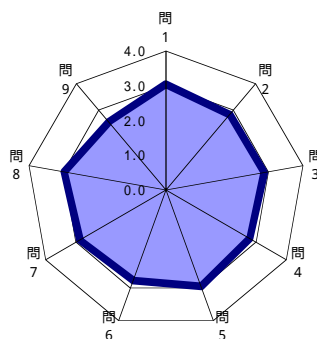
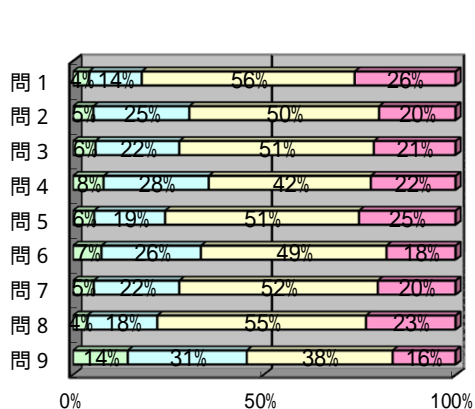
### 今後の取組について

- ・演習の時間を積極的にとるなどの授業改善を行う。
- ・宿題や課題等の増加や、補習を行う。

## 理科

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	37	47	52	71	49	66	48	33	127
2	122	222	194	243	164	230	198	162	275
3	492	438	449	374	448	428	458	482	336
4	231	175	187	194	221	158	178	205	144
	882	882	882	882	882	882	882	882	882
	3.0	2.8	2.9	2.8	3.0	2.8	2.9	3.0	2.6

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	4%	5%	6%	8%	6%	7%	5%	4%	14%
2	14%	25%	22%	28%	19%	26%	22%	18%	31%
3	56%	50%	51%	42%	51%	49%	52%	55%	38%
4	26%	20%	21%	22%	25%	18%	20%	23%	16%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・問6の評価より、生徒一人ひとりの「目を配られている」という実感が薄いとわかる。
- ・問9の評価より、授業外の取り組みが充分でないと見受けられる。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・個々の達成度や理解度を測れる機会を持ち、やる気の喚起を図る。
- ・知識の伝達ばかりでなく、自ら探求し、思考する心を持てるような授業展開を目指し、工夫を図る。

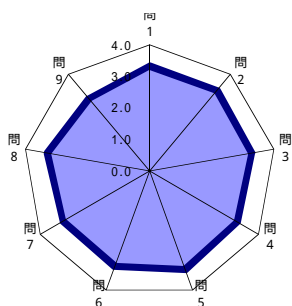
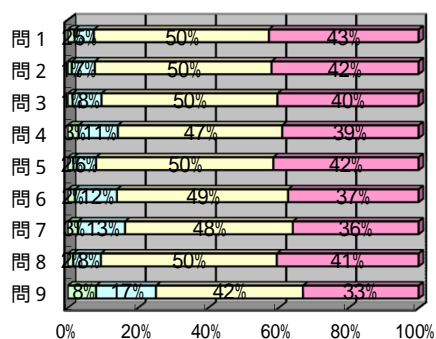
#### 今後の取組について

- ・自学自習の習慣定着に向け、主体的な学びを引き出す。
- 科学的思考力の伸長を促す授業を心がける。

## 保健体育

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	24	14	17	37	20	25	35	19	97
2	66	79	99	135	77	144	162	95	206
3	601	607	604	564	609	588	576	604	504
4	516	507	487	470	501	450	434	489	399
	1207	1207	1207	1206	1207	1207	1207	1207	1206
	3.3	3.3	3.3	3.2	3.3	3.2	3.2	3.3	3.0

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	2%	1%	1%	3%	2%	2%	3%	2%	8%
2	5%	7%	8%	11%	6%	12%	13%	8%	17%
3	50%	50%	50%	47%	50%	49%	48%	50%	42%
4	43%	42%	40%	39%	42%	37%	36%	41%	33%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・問1から問8については比較的高い評価を得ることができた。
- ・その一方で「保健」と「体育」では大きく数字が異なると思われる。
- ・また、「体育」の問9については設備、施設の関係上、授業以外で取り組むことは難しくやむを得ない。
- ・分析からでは顕著に表れていないが、体育の得意な生徒と苦手意識を持っている生徒との二極化の傾向がより進んでいる。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・個々の生徒が自分なりの目標を持つことで達成感を得られるようにする。
- ・生徒が主体的に学習し、話し合う機会を多くするなど協働体制がつけられるような場を設定する。

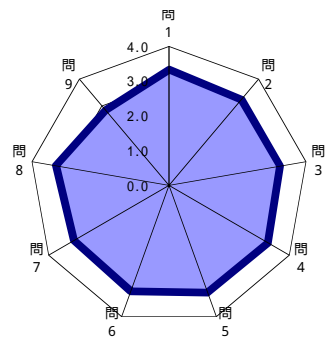
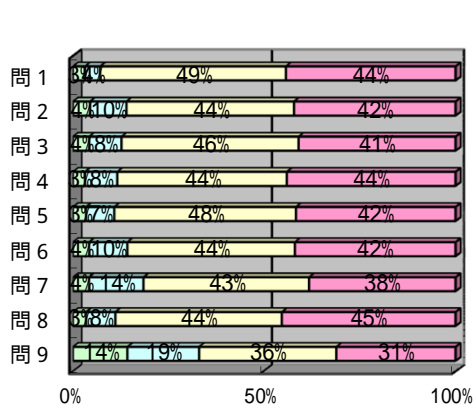
#### 今後の取組について

- ・各単元の導入とまとめ段階で同じスキルテストを行う等、各生徒の学習成果を具体的に示す。
- ・「体育」ではグループノートの活用、「保健」では調べ学習の充実を中心に自ら考え、発表する機会を多く設定する。
- ・生徒一人ひとりに目を向けたきめ細かい指導をするとともに特に体育嫌いな生徒が満足感を得られるように取り組む。

## 芸術

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	12	17	16	12	13	16	16	13	54
2	15	36	32	32	28	38	54	29	71
3	184	166	175	168	180	166	164	165	136
4	167	159	154	166	157	158	144	171	117
	378	378	377	378	378	378	378	378	378
	3.3	3.2	3.2	3.3	3.3	3.2	3.2	3.3	2.8

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	3%	4%	4%	3%	3%	4%	4%	3%	14%
2	4%	10%	8%	8%	7%	10%	14%	8%	19%
3	49%	44%	46%	44%	48%	44%	43%	44%	36%
4	44%	42%	41%	44%	42%	42%	38%	45%	31%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・非常にバランスのよい結果になっている。
- ・問8より授業に意欲的に取り組んでいると回答した生徒が非常に多い。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・授業での学習が理解に結びつくよう丁寧に指導を行っていく。
- ・実技教科で難しいが、授業外でも学習が出来るよう工夫していく。

#### 今後の取組について

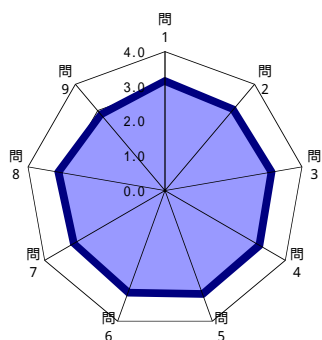
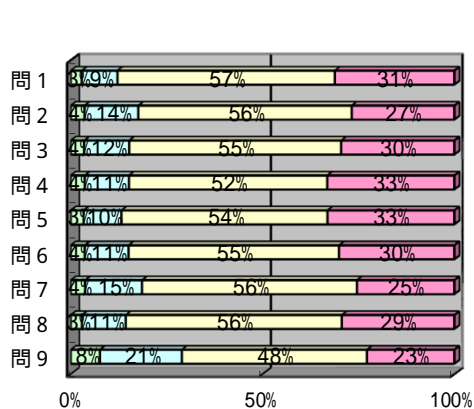
- ・一人ひとり丁寧に指導を行っていく。
- ・作品・発表の成果が共有出来るよう授業を展開していく。



## 英語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	36	45	44	46	42	46	47	37	95
2	116	175	146	143	123	142	185	142	266
3	706	693	688	643	669	683	698	702	601
4	389	334	368	413	413	375	317	366	284
	1247	1247	1246	1245	1247	1246	1247	1247	1246
	3.2	3.1	3.1	3.1	3.2	3.1	3.0	3.1	2.9

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	3%	4%	4%	4%	3%	4%	4%	3%	8%
2	9%	14%	12%	11%	10%	11%	15%	11%	21%
3	57%	56%	55%	52%	54%	55%	56%	56%	48%
4	31%	27%	30%	33%	33%	30%	25%	29%	23%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・問9の値が例年よりもやや高い。
- ・問1・問5の値が比較的高く、わかりやすく取り組みやすい教科である。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・問9の値が例年よりもやや高いので、生徒の学習への取り組みが改善されているようである。この姿勢を維持させたい。

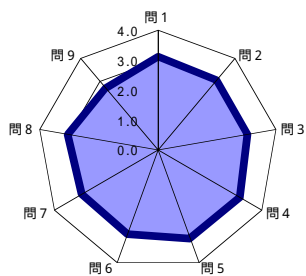
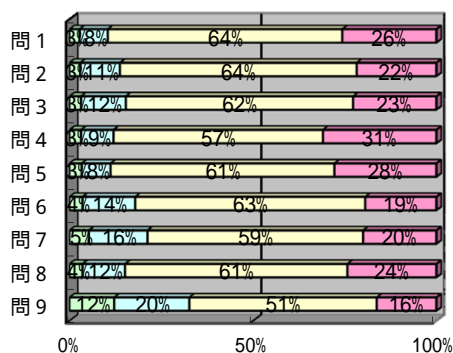
#### 今後の取組について

- ・週末に自宅学習を促すような課題を出している教科もあるようなので、参考にしたい。

## 家庭

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	14	15	16	16	17	18	27	18	62
2	39	55	62	45	40	73	81	59	104
3	325	328	315	290	310	319	299	308	260
4	131	111	116	158	142	99	102	124	83
	509	509	509	509	509	509	509	509	509
	3.1	3.1	3.0	3.2	3.1	3.0	2.9	3.1	2.7

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	3%	3%	3%	3%	3%	4%	5%	4%	12%
2	8%	11%	12%	9%	8%	14%	16%	12%	20%
3	64%	64%	62%	57%	61%	63%	59%	61%	51%
4	26%	22%	23%	31%	28%	19%	20%	24%	16%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・「3」「4」と回答した割合が例年と比較して高い。
- ・「1」と回答した割合が低い。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・生活の主体者としての自覚を持てるような、参加型の授業をする。
- ・「実習が楽しかった」で終わらず、理論と実践が結びつくような展開を目指す。

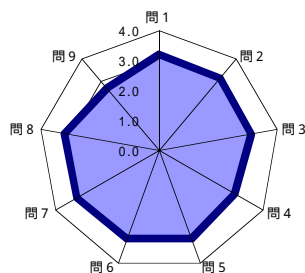
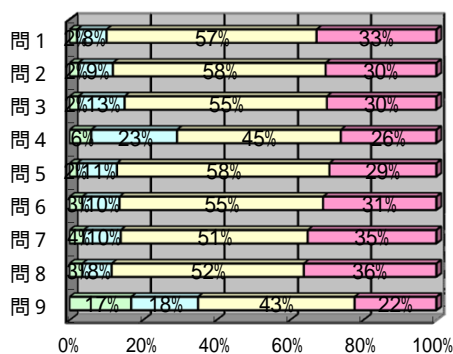
#### 今後の取組について

- ・実習の充実
- ・教室での授業の中で、実験や探求活動などを盛り込み、考えを深めるような活動を工夫する。

## 情報

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	6	7	7	17	6	10	11	10	48
2	23	27	36	67	31	29	29	23	52
3	164	166	158	128	166	159	146	150	122
4	94	87	86	75	84	89	101	104	64
	287	287	287	287	287	287	287	287	286
	3.2	3.2	3.1	2.9	3.1	3.1	3.2	3.2	2.7

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	2%	2%	2%	6%	2%	3%	4%	3%	17%
2	8%	9%	13%	23%	11%	10%	10%	8%	18%
3	57%	58%	55%	45%	58%	55%	51%	52%	43%
4	33%	30%	30%	26%	29%	31%	35%	36%	22%



### 1.「授業評価」結果の分析

・学校の授業時間以外に学習をしているか、という問9で6割が当てはまらないという結果になっている。コンピュータ機器の関係もあり、学校の授業時間以外の学習は教科の特質から難しいものがあると考えている。

### 2.授業改善

#### 改善点

・前期は基本的な文書作成及び表計算処理の基礎の学習を目標とし、後期は情報発信および情報の科学的処理の学習を目標とした。生徒は意欲的・積極的に学習に取り組んだ。

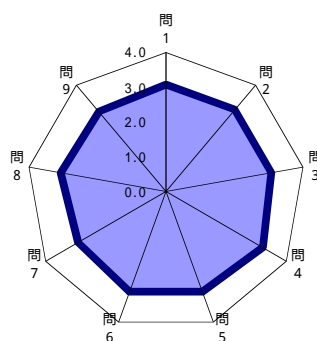
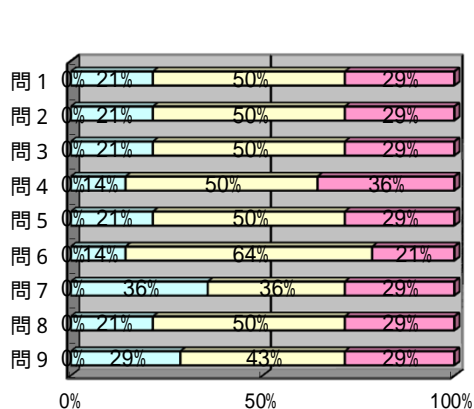
#### 今後の取組について

・授業時間以外に学校での昼休み放課後等のPC教室の解放等で、自主的学習を補っていきたい。2020年度からの文科省における「小学校でのプログラミング教育必修化」を意識しながら 高等教育においても、この「教育の情報化」の推進を図っていきたい。

家庭(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	3	3	3	2	3	2	5	3	4
3	7	7	7	7	7	9	5	7	6
4	4	4	4	5	4	3	4	4	4
	14	14	14	14	14	14	14	14	14
	3.1	3.1	3.1	3.2	3.1	3.1	2.9	3.1	3.0

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
2	21%	21%	21%	14%	21%	14%	36%	21%	29%
3	50%	50%	50%	50%	50%	64%	36%	50%	43%
4	29%	29%	29%	36%	29%	21%	29%	29%	29%



1.「授業評価」結果の分析

- ・どの項目も一定の評価を得られている。
- ・他の項目と比較して問7の評価が低い。

2.授業改善

改善点

- ・疑問点を質問しやすいようにする。

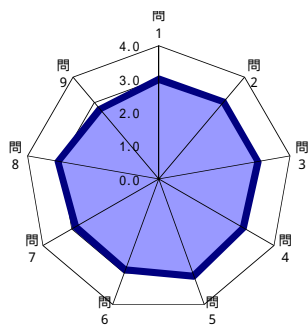
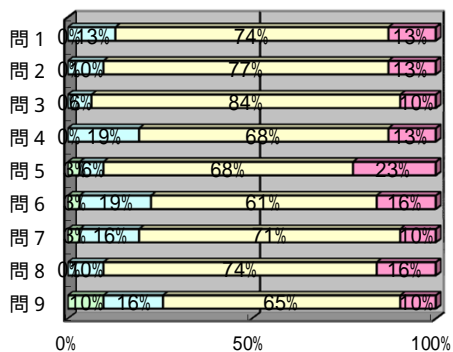
今後の取組について

- ・生徒が質問しやすいように授業の時間の配分を考える。
- ・生徒の関心が高まり、発展的な学習につなげられる題材を選んで授業を行う。

福祉(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0	0	0	0	1	1	1	0	3
2	4	3	2	6	2	6	5	3	5
3	23	24	26	21	21	19	22	23	20
4	4	4	3	4	7	5	3	5	3
	31	31	31	31	31	31	31	31	31
	3.0	3.0	3.0	2.9	3.1	2.9	2.9	3.1	2.7

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0%	0%	0%	0%	3%	3%	3%	0%	10%
2	13%	10%	6%	19%	6%	19%	16%	10%	16%
3	74%	77%	84%	68%	68%	61%	71%	74%	65%
4	13%	13%	10%	13%	23%	16%	10%	16%	10%



1.「授業評価」結果の分析

- ・専門用語・法律などがあり、取り組みが難しく(問4・5)と感じていると考えられる。
- ・(問6)は小テスト・振り返りなどを生徒に示す機会が持てなかった結果と思われる。
- ・(問9)は日常生活で疑問を持つことが少なく、学習に繋がっていない。

2.授業改善

改善点

- ・個々で参加できる機会を増やし、達成感が得られるようにする。
- ・グループでの調べ学習・発表の機会を増やす。

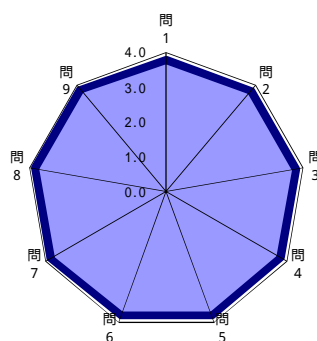
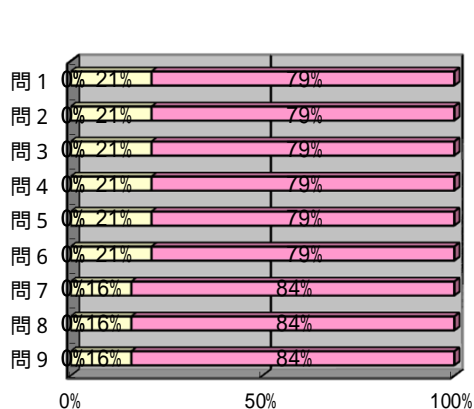
今後の取組について

- ・事前課題をもうけ、授業に活用する。
- ・体験項目を増やす。

体育(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	4	4	4	4	4	4	3	3	3
4	15	15	15	15	15	15	16	16	16
	19	19	19	19	19	19	19	19	19
	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
2	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
3	21%	21%	21%	21%	21%	21%	16%	16%	16%
4	79%	79%	79%	79%	79%	79%	84%	84%	84%



1.「授業評価」結果の分析

- ・生徒の意欲が非常に高く、施設等の環境にも恵まれ高い評価となった。

2.授業改善

改善点

- ・専門科目であることをふまえ、課題設定をより高い水準に上げて満足感を得られるようにしたい。

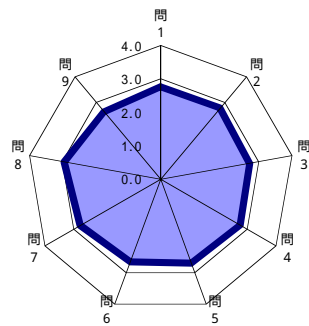
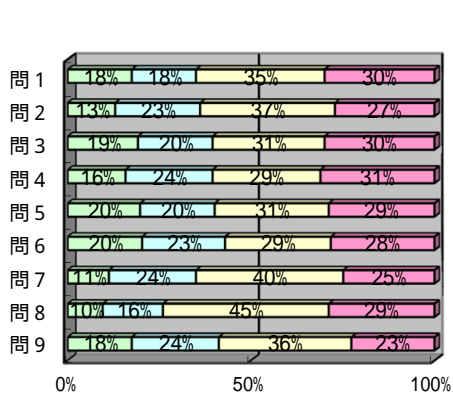
今後の取組について

- ・「楽しい」、「満足感」だけではなく、リーダーシップを発揮できる生徒を育成するとともに仲間と協力し、より専門的な技術・戦術の理解を深めるとともに、主体的に課題を見つけ解決できるように授業の内容を計画、立案できるようにする。

## 健康福祉

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	31	23	34	28	35	36	20	17	31
2	31	41	36	42	36	40	42	29	42
3	62	65	54	52	55	51	71	80	64
4	53	48	53	55	51	50	44	51	40
	177	177	177	177	177	177	177	177	177
	2.8	2.8	2.7	2.8	2.7	2.6	2.8	2.9	2.6

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
1	18%	13%	19%	16%	20%	20%	11%	10%	18%
2	18%	23%	20%	24%	20%	23%	24%	16%	24%
3	35%	37%	31%	29%	31%	29%	40%	45%	36%
4	30%	27%	30%	31%	29%	28%	25%	29%	23%



### 1.「授業評価」結果の分析

- ・授業の専門性が高く、予習や自宅学習に取り組みにくい。
- ・個別指導をするより、全体指導をしなくてはならないことが多く、生徒が対応できていないと思われる。

### 2.授業改善

#### 改善点

- ・個人の生活のなかで、健康福祉を考えられるよう授業の組み立てを考える。
- ・全体指導と個別指導の割合を、個々人の進度に合わせて配慮する。

#### 今後の取組について

- ・事前課題をもうけ、授業以外でも健康福祉に取り組む姿勢を涵養する。
- ・全体指導のなかで、個人で取り組める部分を増やしきめ細やかに対応する。